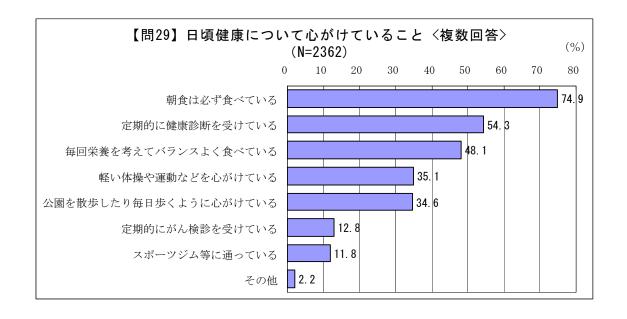
#### 7. 健康について

### (1) 「朝食は必ず」「定期健康診断」「栄養バランス」を心がけるが多数

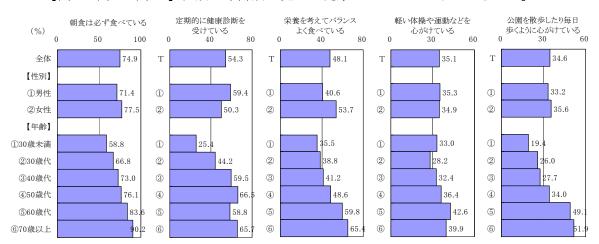
問 29 では、「健康について心がけていること」について、選択肢を 8 用意して複数回答をもとめた。多い順に「朝食は必ず食べている」が 74.9%、「定期的に健康診断を受けている」が 54.3%、「毎回栄養を考えてバランスよく食べている」が 48.1%だった。続いて「軽い体操や運動などを心がけている」が 35.1%、「公園を散歩したり毎日歩くように心がけている」が 34.6%で、30%台で並んでいた。

問29 ホ	引29 横浜市では、市民の健康づくりの計画として「健康横浜21」を策定し、重点取組テーマ					
	として生活習慣病予防の推進に取り組んでいますが、					
	日頃あなたが健康について心がけていることを、お選びください。(○はいくつでも)					
「回答数の多い順に並び替えている」 回答数						
	・朝食は必ず食べている	四合剱 1,769	率 74.9			
	17. F. C.	,				
	・ 定期的に健康診断を受けている	1,282	54.3			
	・毎回栄養を考えてバランスよく食べている	1,135	48.1			
	・ 軽い体操や運動などを心がけている	828	35.1			
	・ 公園を散歩したり毎日歩くように心がけている	817	34.6			
	・ 定期的にがん検診を受けている	303	12.8			
•	・ スポーツジム等に通っている	278	11.8			
•	・ その他	51	2.2			
4	無回答	85	3.6			



## (2) 高齢者で特に高い「健康についての心がけ」

問 29 の「健康について心がけていること」について、回答者の属性別で見た。 性別では、「女性」が「朝食は必ず食べている」、「栄養を考えてバランスよく食べている」について「男性」よりもそれぞれ6ポイント、13 ポイント高くなっており、「定期的に健康診断を受けている」は、「男性」が「女性」よりも9ポイント高くなっていた。 年齢別で見ると「朝食は必ず食べている」について「30歳未満」が58.8%で一番低く、年齢が上がるにつれて高くなっていき、「70歳以上」が90.2%で最も高くなっていた。 他の項目についても、ピークの年代層はずれるものの、年齢が上がるにつれて高くなる傾向であった。



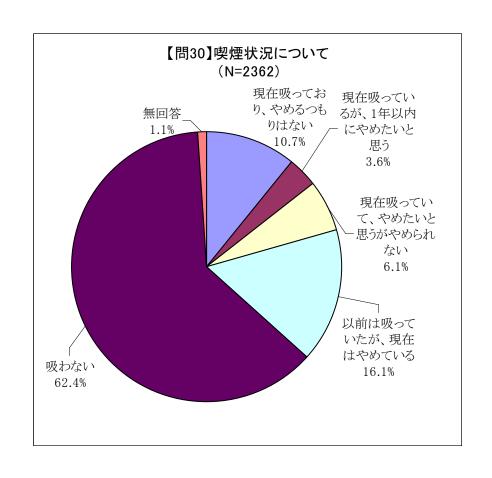
【問1・問2×問29】性別・年齢別に見た「健康について心がけていること」

#### (3) たばこは「吸わない」「やめている」人があわせて8割

問 30 では、「喫煙状況について」聞いた。「吸わない」が 62.4%で、ほぼ 3 分の 2 で最も多くなっていた。「以前は吸っていたが、現在はやめている」が 16.1%で次に多く、この二つを合わせると 78.5%と約 8 割であった。

また、「現在吸っていて、やめたいと思うがやめられない」が 6.1%、「現在吸っているが、1年以内にやめたいと思う」が 3.6%で、やめたいと思う人が合わせて 10%近くあった。これに対して「現在吸っており、やめるつもりはない」が 10.7%で約 1 割が喫煙を継続する意思を示していた。

問30 あなたの喫煙状況についてお選びください。(○は1つ)  ・ 現在吸っており、やめるつもりはない ・ 現在吸っているが、1年以内にやめたいと思う ・ 現在吸っていて、やめたいと思うがやめられない ・ 以前は吸っていたが、現在はやめている ・ で見ない	回答数 253 86 144 380 1473	率 10.7 3.6 6.1 16.1 62.4
• 吸わない	1473	62.4
無回答	26	1.1

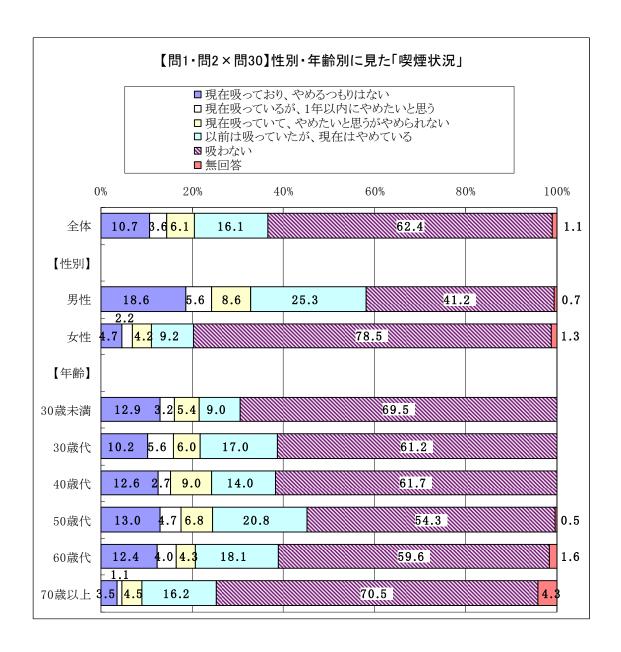


#### (4) たばこは「吸わない」女性が男性の倍に、高齢者も高い

問30の「喫煙状況について」、回答者の属性別で見た。

性別では、「女性」で「吸わない」が 78.5%、「男性」が 41.2%で「女性」が「男性」 のほぼ倍近くであった。また「吸わない」、「吸っていたが、やめた」を合わせた「吸わない」人は、「男性」で 66.5%、「女性」が 87.7%であった。

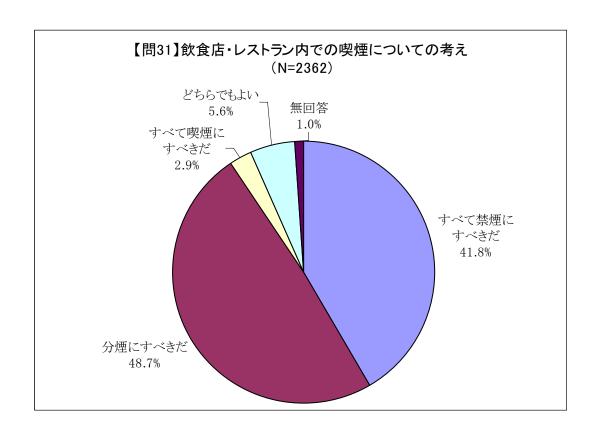
年齢別では、「30 歳未満」と「70 歳以上」の両端の年齢層で「吸わない」が 69.5%、70.5%と全体より高くなっており、「50 歳代」が 54.3%と最も低かった。



#### (5) 飲食店での「禁煙」 5割弱、「分煙」 4割で意見が分かれる

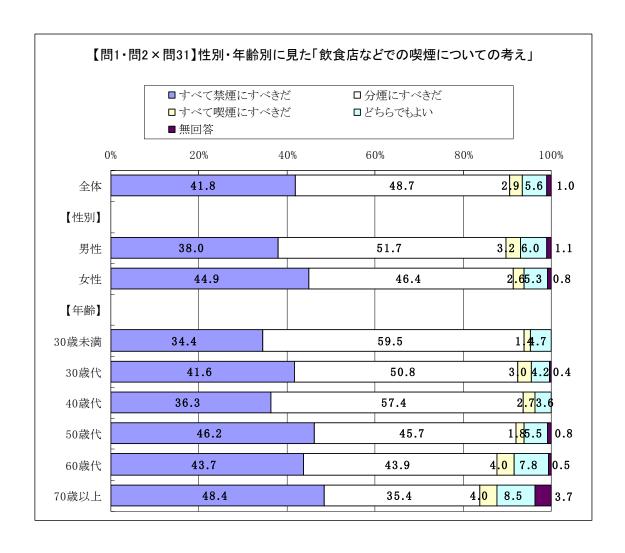
問 31 では、「飲食店・レストラン内での喫煙について」聞いた。「分煙にすべきだ」が 48.7%でほぼ半数近く、「すべて禁煙にすべきだ」が 41.8%で、分煙と禁煙で意見が分かれていた。分煙にせよ、禁煙にせよ、何らかの制限を加えるべきだとする考えが 90%に達していた。

問31	飲食店・レストラン内での喫煙についてどのようにお考えですか。 ・ すべて禁煙にすべきだ ・ 分煙にすべきだ ・ すべて喫煙にすべきだ ・ どちらでもよい 無回答	(○は1つ) 回答数 987 1150 68 133 24	率 41.8 48.7 2.9 5.6 1.0



(6) 「30 歳未満」「40 歳代」は「分煙」、「70 歳以上」は「禁煙」が多い

問31の「飲食店やレストラン内での喫煙について」、回答者の属性別で見た。 性別では、「女性」が「男性」より「すべて禁煙にすべきだ」が7ポイント高かった。 年齢別では、「70歳以上」で「すべて禁煙にすべきだ」が48.4%と全体より高かった。 「30歳未満」と「40歳代」で「分煙にすべきだ」が59.5%、57.4%と全体より高かった。



# (7) たばこを「吸わない」人は「禁煙」を、「やめたい」人は 「分煙」をもとめる

喫煙状況別に、「飲食店やレストラン内での喫煙について」の考えを比較するため、クロス集計をした。「吸わない」と答えた人は「すべて禁煙にすべきだ」が 51.9%で過半数を超え、「以前は吸っていたが現在はやめている」人は「すべて禁煙」が 44.7%、「分煙にすべきだ」が 47.6%と分かれた。

「やめたいと思うがやめられない」、「1年以内にやめたい」、「やめるつもりはない」という現在喫煙中の人は「分煙にすべきだ」が7~8割台と高くなっていたのが特徴的であった。

